2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　　株式会社WDI　　上場取引所　東

コード番号　　3068　　ＵＲＬ　https://www.wdi.co.jp

代表者　　（役職名）代表取締役　　（氏名）清水　謙

問合せ先責任者　（役職名）取締役　管理本部本部長　　（氏名）佐々木　智晴　　ＴＥＬ　03－3404－3704

半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　－

決算補足説明資料作成の有無：　無

決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	18,242	12.6	879	151.6	757	145.6	100	－
2026年３月期中間期	16,199	2.6	349	191.0	308	－	△277	－

（注）包括利益　　2027年３月期中間期　　249百万円　（－%）　　2026年３月期中間期　　△508百万円　（－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	15.98	－
2026年３月期中間期	△44.35	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	24,766	8,114	26.4	1,041.32
2026年３月期	23,985	7,936	27.4	1,048.11

（参考）自己資本　　2027年３月期中間期　　6,536百万円　　2026年３月期　　6,566百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	17.00	17.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	17.00	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	4.3	1,500	17.8	1,300	△6.2	350	48.4	55.79

（注）１　直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

２　2026年７月22日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行っております。2027年３月期の連結業績予想における１株当たり当期純利益については、当該自己株式の処分の影響を考慮しております。

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、第２四半期（中間期）決算短信（添付資料）10ページの「２．中間連結財務諸表及び主な注記（４）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

② ①以外の会計方針の変更　：無

③ 会計上の見積りの変更　：無

④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	6,331,920株	2026年３月期	6,331,920株
② 期末自己株式数	2027年３月期中間期	54,430株	2026年３月期	66,430株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	6,270,145株	2026年３月期中間期	6,258,803株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（会計方針の変更に関する注記） …… 10
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 10
（表示方法の変更に関する注記） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 12
（継続企業の前提に関する注記） …… 12
（重要な後発事象の注記） …… 13

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要が継続するなか、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。個人消費は持ち直しの動きがみられるものの、物価上昇の継続や実質賃金の伸び悩みなどを背景に、消費者マインドは依然として慎重な状況が続いております。

海外経済におきましては、米国の通商政策や金融政策の動向、中東情勢をはじめとする地政学的リスクの高まりなどを背景に、先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、インバウンド需要の継続などを背景に、全体として堅調に推移いたしました。一方で、原材料費や光熱費、物流費の高騰に加え、人手不足に伴う人件費の上昇が続いているほか、自然災害の影響も懸念されるなど、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況の中、当社グループは「信頼されるブランド創り」を経営の重点テーマとして掲げ、各ブランドの独自性をさらに高めるとともに、お客様にとって店舗での時間が「感動体験」となることを引き続き目指してまいります。

また、ブランドのコンセプトやストーリーへの理解を深めるとともに、スタッフ一人ひとりがブランドの魅力を発信できる体制づくりを進め、各ブランドらしいQ.S.C.A.（クオリティ、サービス、クレンリネス、アトモスフィア）の向上、働きがいのある職場環境の整備及びサステイナビリティ経営の推進等に継続して取り組み、企業価値及びブランド価値の向上を図ってまいります。

新規出店につきましては、国内において「カプリチョーザ」を豊島区のIT tower TOKYOに１店舗、「ウルフギャング・ステーキハウス」を名古屋市中区の名古屋観光ホテルに１店舗出店いたしました。海外では「Buvette」を英国ロンドンに１店舗出店いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は18,242百万円（前年同期比12.6％増）、営業利益は879百万円（前年同期比151.6％増）、経常利益は757百万円（前年同期比145.6％増）、親会社株主に帰属する中間純利益は100百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失277百万円）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

国内では、売上高は14,350百万円（前年同期比16.6％増）、営業利益は1,308百万円（前年同期比45.4％増）となりました。

②北米

北米では、売上高は3,156百万円（前年同期比2.0％増）、営業損失は17百万円（前年同期は営業損失252百万円）となりました。

③ミクロネシア

ミクロネシアでは、売上高は516百万円（前年同期比18.5％減）、営業利益は29百万円（前年同期比13.4％増）となりました。

④欧州

欧州では、売上高は24百万円（前年同期は売上計上なし）、営業損失は157百万円（前年同期は営業損失20百万円）となりました。

⑤アジア

アジアでは、売上高は194百万円（前年同期比21.5％増）、営業利益は１百万円（前年同期は営業損失18百万円）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は10,459百万円となり、前連結会計年度末より903百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が869百万円、棚卸資産が148百万円増加した一方で、売掛金が122百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は14,306百万円となり、前連結会計年度末より123百万円減少いたしました。これは、投資その他の資産が184百万円減少した一方で、有形固定資産が68百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は24,766百万円となり、前連結会計年度末より780百万円増加いたしました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は6,889百万円となり、前連結会計年度末より272百万円増加いたしました。これは、１年内返済予定の長期借入金が458百万円増加した一方で、未払法人税等が242百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は9,762百万円となり、前連結会計年度末より330百万円増加いたしました。これは、長期借入金が1,194百万円増加した一方で、リース債務が766百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は16,652百万円となり、前連結会計年度末より603百万円増加いたしました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は8,114百万円となり、前連結会計年度末より177百万円増加いたしました。これは、非支配株主持分が207百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が65百万円減少したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、6,646百万円となり、前連結会計年度末より869百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は338百万円（前年同期は252百万円の増加）となりました。これは税金等調整前中間純利益717百万円に対して、減価償却費451百万円により増加した一方で、法人税等の支払額631百万円、リース解約に伴う支払額307百万円により減少したこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は829百万円（前年同期は470百万円の減少）となりました。これは敷金及び保証金の回収による収入182百万円により増加した一方で、有形固定資産の取得による支出813百万円、投資有価証券の取得による支出104百万円により減少したこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により増加した資金は1,528百万円（前年同期は1,433百万円の増加）となりました。これは長期借入れによる収入2,400百万円により増加した一方で、長期借入金の返済による支出746百万円、配当金の支払額106百万円により減少したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年５月14日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,776,476	6,646,048
売掛金	1,257,974	1,135,758
棚卸資産	1,288,098	1,436,764
預け金	748,084	701,880
その他	489,317	542,953
貸倒引当金	△4,456	△4,086
流動資産合計	9,555,495	10,459,318
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,556,019	10,133,045
減価償却累計額	△5,728,595	△4,963,364
建物及び構築物（純額）	4,827,424	5,169,680
工具、器具及び備品	3,961,925	4,017,492
減価償却累計額	△3,019,117	△3,011,544
工具、器具及び備品（純額）	942,808	1,005,947
土地	2,490,358	2,490,358
建設仮勘定	64,508	231,112
使用権資産	5,077,800	4,774,868
減価償却累計額	△1,856,723	△2,055,068
使用権資産（純額）	3,221,076	2,719,800
その他	40,452	40,833
減価償却累計額	△30,274	△32,494
その他（純額）	10,178	8,338
有形固定資産合計	11,556,355	11,625,238
無形固定資産		
その他	138,779	130,619
無形固定資産合計	138,779	130,619
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,891,770	1,723,729
投資有価証券	232,595	305,201
繰延税金資産	304,888	304,888
その他	306,164	217,481
貸倒引当金	△324	△323
投資その他の資産合計	2,735,093	2,550,977
固定資産合計	14,430,228	14,306,835
資産合計	23,985,723	24,766,153

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,039,596	1,103,884
１年内返済予定の長期借入金	1,261,794	1,720,734
未払金	1,713,875	1,845,076
未払費用	741,607	653,509
未払法人税等	624,115	381,623
賞与引当金	214,981	228,808
販売促進引当金	46,700	49,000
資産除去債務	85,800	51,100
リース債務	521,355	428,026
その他	367,329	427,794
流動負債合計	6,617,156	6,889,557
固定負債		
長期借入金	4,798,279	5,993,206
繰延税金負債	1,088,530	1,092,505
退職給付に係る負債	1,846	941
リース債務	3,354,224	2,587,916
その他	188,854	87,895
固定負債合計	9,431,735	9,762,466
負債合計	16,048,891	16,652,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,151,119	1,158,462
利益剰余金	6,056,390	6,050,096
自己株式	△149,273	△122,308
株主資本合計	7,108,236	7,136,249
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	91,901	99,146
為替換算調整勘定	△633,200	△698,516
その他の包括利益累計額合計	△541,298	△599,369
非支配株主持分	1,369,894	1,577,249
純資産合計	7,936,831	8,114,129
負債純資産合計	23,985,723	24,766,153

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	16,199,519	18,242,505
売上原価	4,604,599	5,165,571
売上総利益	11,594,920	13,076,933
販売費及び一般管理費	11,245,193	12,197,106
営業利益	349,726	879,827
営業外収益		
受取利息	5,883	10,010
受取協力金	20,200	－
受取保険金	189	40,442
その他	16,095	9,210
営業外収益合計	42,367	59,663
営業外費用		
支払利息	44,525	66,650
為替差損	11,956	62,555
持分法による投資損失	21,239	47,001
その他	6,065	6,233
営業外費用合計	83,787	182,440
経常利益	308,306	757,050
特別利益		
リース解約益	－	56,694
資産除去債務戻入益	10,242	21,734
固定資産売却益	－	281
特別利益合計	10,242	78,709
特別損失		
減損損失	673,699	42,019
固定資産除却損	498	924
固定資産売却損	230	210
店舗閉鎖損失	13,469	33,880
在外子会社における送金詐欺損失	－	41,602
特別損失合計	687,898	118,637
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△369,349	717,122
法人税等	268,095	383,114
中間純利益又は中間純損失（△）	△637,444	334,007
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△359,869	233,789
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△277,575	100,218

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△637,444	334,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△347	7,244
為替換算調整勘定	128,794	△91,749
その他の包括利益合計	128,446	△84,504
中間包括利益	△508,997	249,503
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△189,968	42,148
非支配株主に係る中間包括利益	△319,029	207,354

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	△369,349	717,122
減価償却費	356,149	451,271
賞与引当金の増減額（△は減少）	24,362	13,826
貸倒引当金の増減額（△は減少）	105	△370
受取保険金	△189	△40,442
受取利息	△5,883	△10,010
支払利息	44,525	66,650
為替差損益（△は益）	11,421	61,969
持分法による投資損益（△は益）	21,239	47,001
固定資産売却損益（△は益）	230	△70
店舗閉鎖損失	13,469	33,880
固定資産除却損	498	924
減損損失	673,699	42,019
資産除去債務戻入益	△10,242	△21,734
在外子会社における送金詐欺損失	－	41,602
リース解約益	－	△56,694
売上債権の増減額（△は増加）	25,590	127,237
棚卸資産の増減額（△は増加）	△102,324	△183,841
その他の流動資産の増減額（△は増加）	71,861	85,896
その他の固定資産の増減額（△は増加）	△16,699	103,253
仕入債務の増減額（△は減少）	△30,897	54,862
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△19,716	△73,913
その他の固定負債の増減額（△は減少）	10,158	△103,899
その他	401	△35,111
小計	698,412	1,321,430
利息の受取額	5,883	10,010
利息の支払額	△49,547	△60,855
法人税等の支払額	△402,492	△631,766
保険金の受取額	189	40,442
リース解約に伴う支払額	－	△307,809
在外子会社における送金詐欺損失の支払額	－	△41,602
法人税等の還付額	8	8,273
営業活動によるキャッシュ・フロー	252,452	338,123
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△300,619	△813,499
有形固定資産の除却による支出	△327	△46,665
有形固定資産の売却による収入	－	1,002
無形固定資産の取得による支出	△13,121	△13,407
投資有価証券の取得による支出	－	△104,967
長期貸付けによる支出	－	△500
長期貸付金の回収による収入	832	1,690
敷金及び保証金の差入による支出	△152,202	△12,304
敷金及び保証金の回収による収入	817	182,518
預り保証金の返還による支出	△1,513	△200
預り保証金の受入による収入	285	－
その他の投資の取得による支出	△4,003	△23,397
その他	△299	△110
投資活動によるキャッシュ・フロー	△470,153	△829,840

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,825,000	2,400,000
長期借入金の返済による支出	△1,285,301	△746,132
リース負債の返済による支出	－	△19,198
配当金の支払額	△105,853	△106,109
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,433,845	1,528,559
現金及び現金同等物に係る換算差額	182,891	△167,269
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,399,035	869,572
現金及び現金同等物の期首残高	5,152,618	5,776,476
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,551,654	6,646,048

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更に関する注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（表示方法の変更に関する注記）

（中間連結キャッシュ・フロー計算書）

「営業活動によるキャッシュ・フロー」における「受取保険金」及び「保険金の受取額」は、金銭的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替を行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「小計」に表示していた698,601千円は、「受取保険金」△189千円、「保険金の受取額」189千円、「小計」698,412千円として組替えております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（１）報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	日本	北米	ミクロネシア	欧州	アジア	合計
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	12,188,032	3,093,927	633,597	－	159,972	16,075,529
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	38,906	－	－	－	－	38,906
顧客との契約から生じる収益	12,226,939	3,093,927	633,597	－	159,972	16,114,436
その他の収益（注）	85,082	－	－	－	－	85,082
外部顧客への売上高	12,312,022	3,093,927	633,597	－	159,972	16,199,519
セグメント間の内部売上高又は振替高	33,207	8,914	－	－	－	42,121
計	12,345,229	3,102,841	633,597	－	159,972	16,241,640
セグメント利益又は損失（△）	899,956	△252,522	25,656	△20,852	△18,376	633,861

（注）その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。

（２）報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	633,861
全社費用（注）	△284,134
中間連結損益計算書の営業利益	349,726

（注）全社費用は、主に当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用です。

（３）報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（単位：千円）

	日本	北米	ミクロネシア	欧州	アジア	全社・消去	計
減損損失	－	673,699	－	－	－	－	673,699

２　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（１）報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	日本	北米	ミクロネシア	欧州	アジア	合計
売上高						
一時点で移転される財又はサービス	14,221,608	3,156,392	516,532	24,303	194,338	18,113,174
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	40,175	－	－	－	－	40,175
顧客との契約から生じる収益	14,261,783	3,156,392	516,532	24,303	194,338	18,153,349
その他の収益（注）	89,155	－	－	－	－	89,155
外部顧客への売上高	14,350,938	3,156,392	516,532	24,303	194,338	18,242,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	35,924	8,902	－	－	－	44,827
計	14,386,862	3,165,294	516,532	24,303	194,338	18,287,332
セグメント利益又は損失（△）	1,308,287	△17,330	29,101	△157,111	1,242	1,164,190

（注）その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく賃貸収入等であります。

（２）報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	1,164,190
全社費用（注）	△284,363
中間連結損益計算書の営業利益	879,827

（注）全社費用は、主に当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用です。

（３）報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（単位：千円）

	日本	北米	ミクロネシア	欧州	アジア	全社・消去	計
減損損失	22,675	19,343	－	－	－	－	42,019

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年６月26日開催の取締役会決議に基づき、2026年７月22日付で譲渡制限付株式報酬として自己株式（12,000株）の処分を実施いたしました。これにより、当中間連結会計期間において資本剰余金が７百万円増加し、自己株式が26百万円減少しております。

この結果、当中間連結会計期間末において、資本剰余金が1,158百万円、自己株式が122百万円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象の注記）

（連結子会社における持分法適用関連会社の持分譲渡）

当社は、2026年８月18日開催の取締役会において、当社の連結子会社の持分法適用関連会社であるTim Ho Wan, Inc.の全持分を譲渡することを決議し、譲渡手続きが完了いたしました。

１．持分法適用関連会社の概要

（１）名称	Tim Ho Wan, Inc.	
（２）所在地	100 North Barranca Street, Suite 1200 West Covina, California 9179	
（３）代表者の役職・氏名	Yeong Sheng Lee	
（４）事業内容	米国内での Tim Ho Wanの店舗運営・管理	
（５）資本金	5,000千米ドル	
（６）出資比率	WDI International, Inc.　30% Tim Ho Wan Ventures Pte. Ltd.　70%	
（７）当社との関係	資本関係	当社はWDI International, Inc.の株式の100%を保有しております。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

２．譲渡先の概要

（１）名称	Tim Ho Wan Ventures Pte. Ltd.	
（２）所在地	101 Thompson Road, #08-07 United Square, Singapore 307591	
（３）代表者の役職・氏名	Yeong Sheng Lee	
（４）事業内容	Tim Ho Wanの店舗運営・管理	
（５）資本金	１シンガポールドル	
（６）当社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

３．譲渡持分、譲渡前後の所有持分の状況

（１）異動前の持分割合　30%

（２）譲渡持分割合　　30%

（３）譲渡価額　　1,500千米ドル

（４）異動後の持分　　－%

４．日程

（１）取締役会決議日　2026年８月18日

（２）契約締結日　　2026年８月18日

（３）持分譲渡日　　2026年10月１日

５．業績に与える影響

2027年３月期通期の連結業績において、特別利益に約1,070千米ドル（約169百万円）を計上する見込みです。

（連結子会社におけるTim Ho Wan事業の展開権の譲渡）

当社は、2026年８月18日開催の取締役会において、当社の連結子会社が保有する北米におけるTim Ho Wan事業の展開権を譲渡することについて決議し、譲渡手続きが完了いたしました。

１．譲渡対象の内容

譲渡対象の内容	譲渡価額	譲渡益	現況
北米におけるTim Ho Wan事業の展開権	1,550千米ドル	1,550千米ドル	業態展開中

２．譲渡先の概要

（１）名称	Tim Ho Wan, Inc.	
（２）所在地	100 North Barranca Street, Suite 1200 West Covina, California 9179	
（３）代表者の役職・氏名	Yeong Sheng Lee	
（４）事業内容	米国内での Tim Ho Wanの店舗運営・管理	
（５）資本金	5,000千米ドル	
（６）当社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

３．日程

（１）取締役会決議日　2026年８月18日
（２）契約締結日　　2026年８月18日
（３）権利譲渡日　　2026年10月１日

４．今後の見通し

2027年３月期通期の連結業績において、特別利益に1,550千米ドル（約245百万円）を計上する見込みです。

（固定資産の譲渡）

当社は、2026年８月18日開催の取締役会において、当社の連結子会社が保有する事業用資産及び運営権を譲渡することについて決議し、譲渡手続きが完了いたしました。

１．譲渡対象の内容

譲渡資産の内容及び所在地	譲渡価額	譲渡益 （△は譲渡損）	現況
（１）事業用資産の譲渡	2,000千米ドル	△31千米ドル	店舗
店舗名：Tim Ho Wan Waikiki 所在地：2201 Kalakaua Ave, A 307,Honolulu, Hawaii 96815			
店舗名：Tim Ho Wan East Village 所在地：85 Fourth Avenue, New York, NY 10003			
（２）店舗運営権の譲渡		1,999千米ドル	
店舗名：Tim Ho Wan Las Vegas 所在地：Palms Casino Resort 4321 West Flamingo Road, Las Vegas, Nevada 89135			

２．譲渡先の概要

（１）名称	Tim Ho Wan, Inc.	
（２）所在地	100 North Barranca Street, Suite 1200 West Covina, California 9179	
（３）代表者の役職・氏名	Yeong Sheng Lee	
（４）事業内容	米国内での Tim Ho Wanの店舗運営・管理	
（５）資本金	5,000千米ドル	
（６）当社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

３．日程

（１）取締役会決議日　2026年８月18日
（２）契約締結日　　2026年８月18日
（３）権利譲渡日　　2026年10月１日

４．今後の見通し

2027年３月期通期の連結業績において、特別利益に約1,999千米ドル（約317百万円）、特別損失に約31千米ドル（約４百万円）を計上する見込みです。